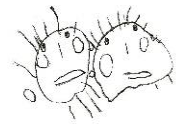


いっぽ だより



2024年度 No. 7

はじめのいっぽ

2024年10月29日

先日、保育士会の講演会に参加して、児童精神科医の先生の話をお聴きしてきました。その先生が精神科医として訓練を受けているころ、指導医が、「患者さんの話をきちんと聞けるようになったら、ほぼ一人前ですよ」とよく言われたそうです。

その通りだと思います。子どもたちに有益なことを伝えるよりも、子どもたちが何を言いたいのかを聴き取るの方がはるかに難しいことで、話を聴くこともせず大人が「ああしなさい」「こうしちゃだめ」と、いくら言ったところで子どもたちには届かないはずなんです。

いっぽの職員の皆さんには、子どもたちが話しかけてきたら、どうぞゆっくりと話を聴いて下さいとお願いをしております。長時間でなくてもいいし、手仕事をしながらでもいい。穏やかに頷いて聴いて下さいと。それだけで子供に大人の愛情が伝わります。

親子でも同じだと思います。時には親御さんから「今日の晩御飯なにがいい?」「日曜日にはどこに行きたい?」などと希望を聴いてあげてください。希望を叶えられないこともあるでしょうけれど、“話を聴いてもらえた”ということが大事だと思います。沢山話を聴いてもらえた子どもは、ちゃんと親や大人の話をお聴きしてくれる子どもに育つと信じております。

話は変わります。毎年この時期にお漬物の仕込みをしますが、約100本の大根を（もちろんいっぽ産別産）洗って干しました。

ふと、子どもの頃手伝わされていた時、冷たい水で大根を洗う手伝いをし、手を真っ赤にしながら、文句を言っていたことを思い出しました。私「なんでこんなことしないといけないの!」母「みんなが喜んで美味しいって言ってくれればそれでいいの」

そう言われ、それ以上文句を言うのをやめ、黙々と手を動かし続けた遠い昔を……

こんな昔話を思い出したのは、もうすぐ母の命日だからでしょうか。 合掌



山本 寿果

11月予定

| 日時 | 行事 |
|------------|-------------|
| 11月 3日 (日) | 文化の日 |
| 11月 9日 (土) | 棒パン&焼芋パーティー |
| 11月18日 (月) | 定例会議 |
| 11月21日 (木) | あっちこっち紙芝居 |
| 11月23日 (土) | 勤労感謝の日 |
| | |

* 事業所の評価票（アンケート）にご協力をお願い致します。

小中学生編



赤・青に分かれてリレーが始まりました。一年前とは比べ物にならないほど足が速くなり、いっぽ広場も狭く感じられます。



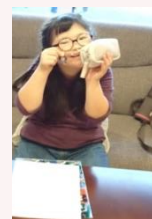
子どもたちの愛情が羊にも伝わり、お世話してくれる子には心を許していることが一目瞭然です。

おてっだい

自分から進んでやるからこそ、楽しいお手伝いになるんだよね！
みんなの為に、いつもありがとう



サッカーにバトミントン、最近はやりの鉄棒と広場いっばいに歓声が上がります。



学校から帰ってくると、すぐ宿題に取り組む子どもたち・・・宿題をすませて、すっきりとした気持ちで外活動へ向かっています。

今日のおやつはふろふき大根。いっぽの手作りみそを使った食べ物にチャレンジ！
「美味しい！」



茅室ねんりん見学



初めての施設へ見学に行ってきました。施設名の通り年輪が刻まれた道具がいっぱい展示されており、石臼ひき・木挽きのこぎり体験など貴重な経験をさせていただきました。

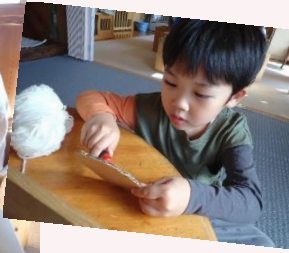
ひつじ組 編 (未就学児)

【初☆5人全員が揃いました！】

なかなか全員が集まる日がなかった今のメンバーですが、やっと5人全員が揃いました♪ あいにくの雨でしたが、四つ葉アリーナの見学やトランポリンで一緒に体を動かし、一体感が生まれていました(^^)



【日々の活動風景】



～静の活動～

秋の自然物を集める入れ物作りや、拾ってきたどんぐりを使ったお人形作りといった制作活動はもちろん、お絵描きで自由に自己表現をしたり、たくさんの絵本や紙芝居を聞きました。また、エプロンシアターからレストランごっこに発展させた遊びなど、今月も様々な「静」の活動で、じっくりと落ち着いて行動できる力が身に着いてきています！



～動の活動～

深まる紅葉の中で、新鮮な空気をたくさん吸い込み、太陽の光を思う存分浴びながら、健康な体作りをコツコツと育てています(^^)
「私も!」「僕も!」と、競争心を掻き立てながら遊び、何事にもチャレンジするみんな。心も体も一緒に成長していますよ♪



～サツマイモ収穫～

先月のブドウ収穫に続き、今月はサツマイモの収穫に挑戦!!
スタッフも驚くような大きな大きなサツマイモを無我夢中で掘り進めて収穫を楽しんでいました♪
時には協力したり、はたまた夢中になりすぎてお友だちの分まで掘ってしまったりと、とっても意欲的な姿が見られました☆



学校・年齢を超えて“はじめのいっば”という仲間をいつまでも大切に育てて欲しいと思います。



今年の途別産のさつまいもの大きさは、今までの人生で初めて見る大きなお芋でした。1か月ほど寝かせようとデッキに置いていたのを・・・

又、刻んだ大根を干すために、デッキに乗せて置いたものを・・・どちらもメイちゃんとミイちゃんとロコとモコに、デッキまで登ってこられ食べられてしまいました。すごい食欲の秋を満喫している羊たち・・・

いっばの場合

馬肥ゆるではなく、
天高く羊肥ゆる秋（笑）



また、約100本の大根抜きを途別でしましたが一人5本抜いただけで、アツという間に終了しました。みんなの力が一つになると仕事が早いね。

そして、働いた後の外ご飯は、なんでこんなにおいしいんでしょう～！
つつい食べ過ぎてしまいます・・・
人肥ゆるにならないよう祈るばかりです・・・

